

秦野市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況

区分	令和元年度～令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	56,770,000	35,737,000	92,507,000	80%	鳥獣被害対策やナラ枯れ等の課題解決に向けた里山林整備事業に充当。
譲与額(円)	84,483,000	30,624,000	115,107,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業費(円)		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	里山ふれあいの森づくり事業	6,438,000	607,000	・里山保全再生活動団体が実施する竹林整備に対する補助を実施。(322千円) ・里山保全再生活動団体が実施する普及啓発活動及びふれあい活動に対する補助を実施。(285千円)
	ふるさと里山整備事業	21,406,000	19,406,000	鳥獣被害やナラ枯れ等の課題解決に向けた、危険木伐採や丸太柵設置等の森林整備。
	病虫害防除事業	1,199,000	1,199,000	ナラ枯れ被害木のうち、人的被害等が発生する恐れのある危険木を伐採。
	震生湖周辺整備事業	330,000	330,000	震生湖散策道周辺の森林においてナラ枯れ被害木のうち、倒木により人的被害等が発生する恐れのある危険木を伐採。
木材利用および普及啓発	地場産木材活用推進事業(土地利用構想の実現方策等検討調査委託等)	25,346,000	14,195,000	羽根地内の市有地の活用に向けて、森林資源活用拠点(仮称)における土地利用計画の策定およびボーリング調査の委託。
合計		54,719,000	35,737,000	

■今後の主な活用計画

森林整備

- ・私有林整備の補助
- ・森林資源活用拠点事業

木材利用および普及啓発

- ・地域産木材を利用した記念品等の贈呈